



マルチスクリーン同期手順

事前準備

1. SmartScheduler をインストール済みのパソコンを 2 台以上用意する。こ

のときすべてのパソコンで同一のプロダクトキーを使用してください。

注：SmartScheduler のプロダクトキーが 2 つある場合は、

【Smart_Scheduler スマートスケジューラー取扱説明書.PDF】を参照し、

プロダクトキーを統合してください。

2. Google Drive または OneDrive アカウントを用意する。
3. すべてのパソコンで、Google の「バックアップと同期」Windows 版などの同期用アプリケーションをインストールし、パソコンを起動すると自動で実行するように設定する。

ダウンロード URL : <https://www.google.com/intl/ja/drive/download/>

Google クラウドフォルダの設定

Step1. 【サインイン】をクリックする。



Step2. 【使用開始】をクリックする。



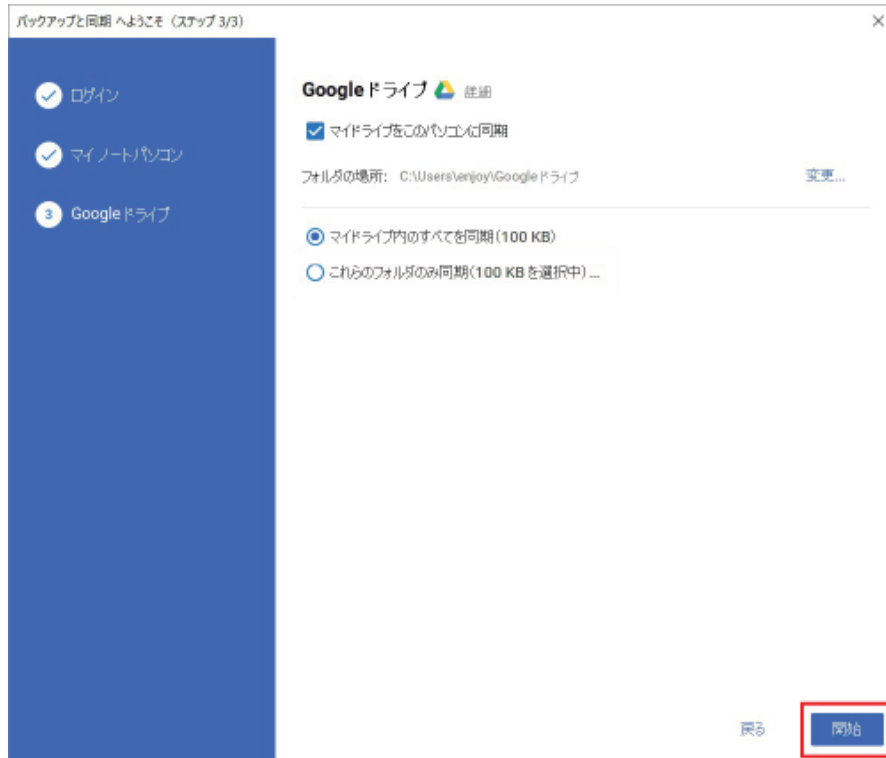
Step3. Google アカウントとパスワードを入力する。



Step4. SmartScheduler の資料だけを同期できればよいので、ドキュメント、デスクトップ、画像等の項目のチェックを外し、【次へ】をクリックする。



Step5. Google のデフォルトのフォルダの場所をそのまま使用し、【開始】をクリックすると Google Drive の同期設定が完了します。



要注意：同期するすべてのパソコンで Google の「バックアップと同期」
Windows 版をインストールし、同一の Google アカウントでサインインして
ください。

SmartScheduler マルチスクリーン同期設定 & クラウド設定

2 台以上のパソコンを同期し同じ内容を放映する場合、パソコン A は内容設定と放映を行うことができ、パソコン B は放映のみを行うことができます。

まず、放映専門のパソコン B から設定を進めていきます。

要注意：パソコン A とパソコン B の SmartScheduler プロダクトキーは同じものを使用してください。

パソコン B 設定方法：

Step1. 下の画像のように、【クラウド管理】をクリックする。



Step2. 前の手順で設定したクラウドフォルダの場所を選択する。



Step3. 以上 2 ステップ完了後、パソコン B の電源を入れ、SmartScheduler ソフトウェアを開くことができます。

パソコン A 設定方法：

Step1. 下の画像のように、【クラウド管理】をクリックする。




Step2. 前の手順で設定したクラウドフォルダの場所を選択する。



要注意：パソコンAも同じGoogleアカウントでサインインしてください。

Step3. 【マルチメディアカールセルタイムテーブル設定】を選択し、さらに【B カールセルモード】を選択する。



Step4. 表示方法【マルチスクリーン同期】を選択し、 【次へ】をクリックする。



Step5. カルーセル表を選択し、放映する内容を設定する。



動画が2つ以上ある場合は、動画を切り替える際に挿し込む画像を設定できます。設定しない場合はプリセットの画像を再生します。

Step6. まず【画像挿し込み】を設定し、次に【ファイル選択】をクリックし動画を挿入し、最後に【保存設定】をクリックすると週間スケジュール管理のページに飛びます。

輪播表

排程一

自訂排程名稱 排程一

過場圖片設置

選擇圖片

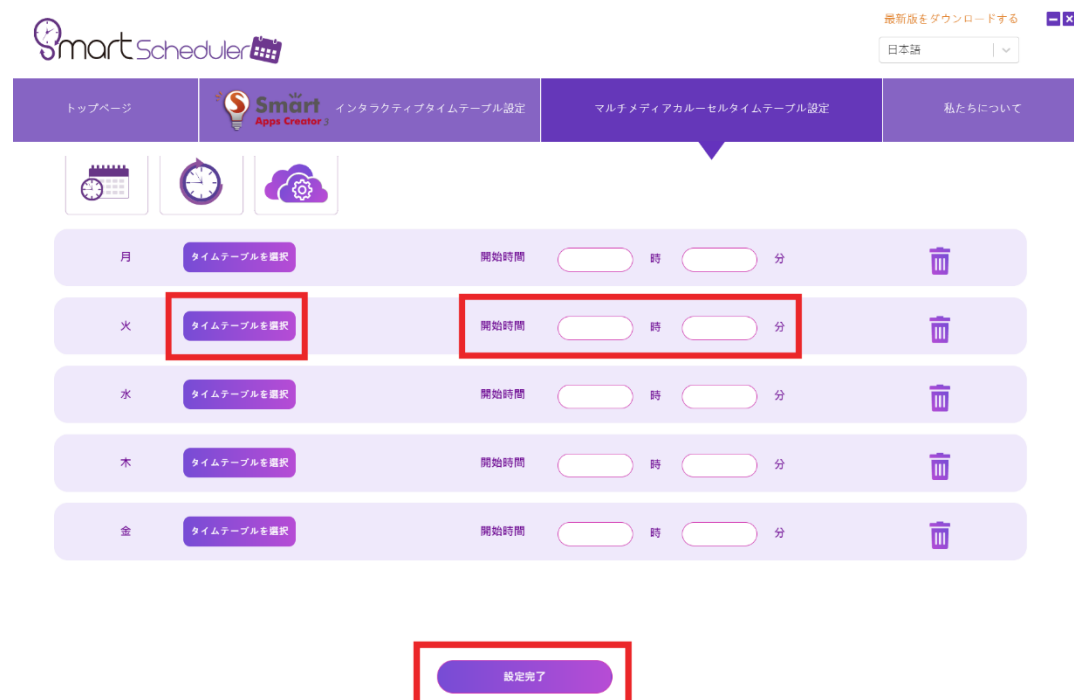
影片設置

選擇檔案

儲存設定

Step7. 【タイムテーブルを選択】をクリックし、その曜日に放映するタイムテーブルを選択する。続いて同時放映の開始時刻を設定し、【設定完了】をクリックすると設定値がサーバーにアップロードされ、完了後にアップロード完了と表示されます。

要注意：すでに放映開始時刻を過ぎている場合、放映は開始されません。



SmartScheduler

最新版をダウンロードする

日本語

トップページ

Smart Apps Creator インタラクティブタイムテーブル設定

マルチメディアカールセルタイムテーブル設定

私たちについて

月

タイムテーブルを選択

開始時間

時

分

火

タイムテーブルを選択

開始時間

時

分

水

タイムテーブルを選択

開始時間

時

分

木

タイムテーブルを選択

開始時間

時

分

金

タイムテーブルを選択

開始時間


時

分


設定完了

Step8. 内容の設定がすべて完了したら、【マルチメディアカラーセルタイムテーブル設定】から【クラウド管理】をクリックする。



Step9.  をクリックすると、設定したタイムテーブルのデータと素材の Google クラウドフォルダへのアップロードが開始されます。



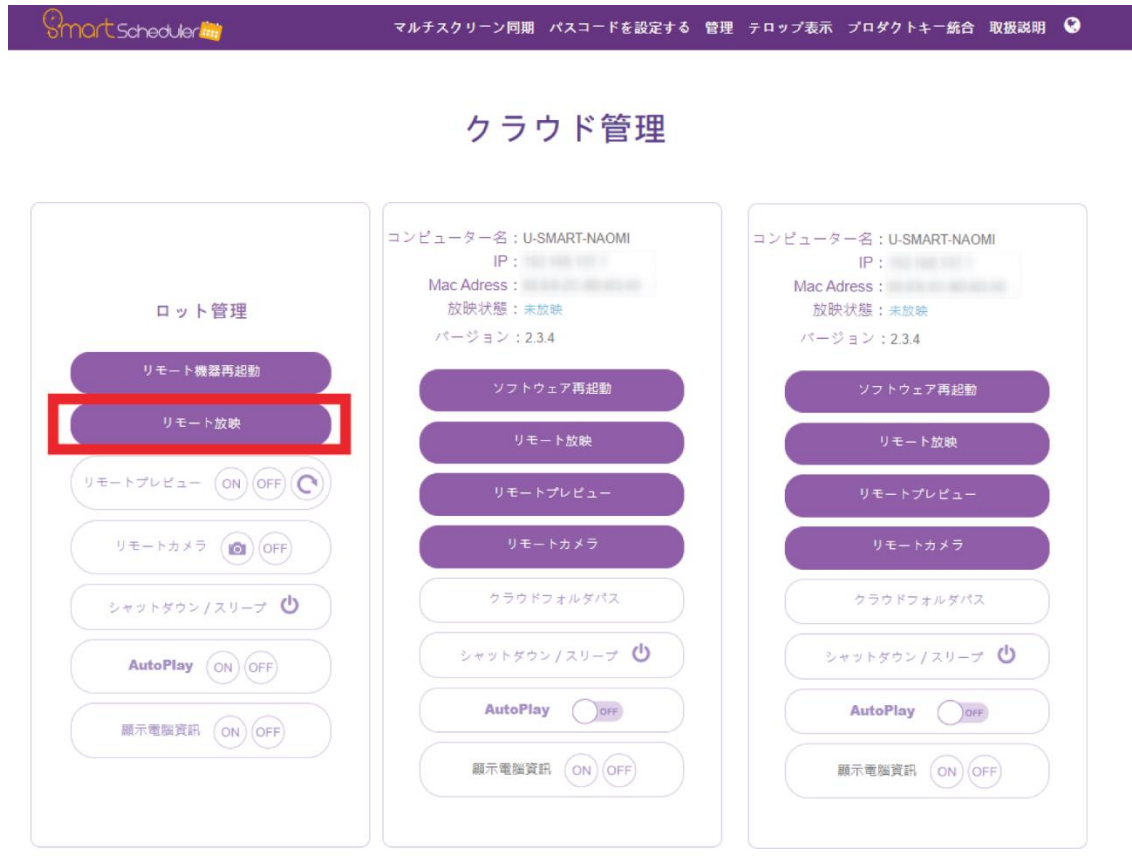
Step10. 同期完了後、 をクリックすると、ブラウザが開きクラウドのプラットフォーム画面が表示されます。



Step11. 初めてプラットフォームを開くときは、まず SmartScheduler プロダクトキーを入力し、システムにサインインしてください。パスコードサインインの方法は【Smart_Scheduler スマートスケジューラー取扱説明書.PDF】を参照してください。



Step12. プラットフォームにサインインした後、ロット管理の枠内の【リモート放映】をクリックすると、各パソコンでデータの更新が開始され、指定の時刻に放映が行われるまでスタンバイの状態になります。



すでに設定した時刻を過ぎている場合は、すぐに手動で放映を開始できます。

クラウド管理フォームで【マルチスクリーン同期】をクリックすると、準備が完了しているパソコンが表示されます。【今すぐ放映】をクリックした後、各パソコンですぐに同時放映が始まります。



要注意：プリセットは起用になっています。これは、タイムテーブルに設定された内容に沿って放映を行うことを示しています。停止を押すと、タイムテーブルに設定された内容の放映を停止します。今すぐ放映は起用・停止の影響を受けず、マルチスクリーン同期の内容を実行します。